

たしかめプリント【小学校3年生】数と計算①



年 組 番 名前

(1) $28 + 72$

レベル3

(2) $905 - 8$

レベル3

(3) $243 - 65$

レベル4

(4) 903×6

レベル3

たしかめプリント【小学校3年生】数と計算②



年 組 番 名前

(1) 123×52

レベル5

(2) $9 - 0.8$

レベル4

(3) 下の①と②について、それぞれの2つの数の大小を比べて、□

ふとうごう
に入る不等号を書きましょう。

レベル3

① $75 \square 25$

② $104 \square 112$

たしかめプリント【小学校3年生】数と計算③



年 組 番 名前

バスに乗る人が、バス停に^{なら}一列に並んで待っています。

さゆりさんの前に10人、後ろに19人います。

バス停に並んでいる人数は全部で何人ですか。

求める式と答えを書きましょう。

レベル5



(求める式)

(答え)

たしかめプリント【小学校3年生】数と計算④



年 組 番 名 前

(1) 次の3けたの整数の大きさを比べます。

562 5□3

上の3けたの整数5□3の十の位には、まだ数字が入っていません。

5□3が562よりも大きい数になるとき、□には、どのような数字が
あてはまりますか。

レベル5

0から9までの中で、あてはまる数字をすべて書きましょう。

(答え)

(2) はじめにシールを何枚か持っていて、5人で等しく分けたら、1人10枚
ずつになりました。

このことを、はじめに持っていたシールの枚数を□枚として式に表します。

下の1から4までの中から、正しい式を1つ選んで、その番号を書き
ましょう。

1 $\square \times 5 = 10$

2 $10 \times \square = 5$

3 $\square \div 5 = 10$

4 $10 \div \square = 5$

レベル5

(答え)

たしかめプリント【小学校3年生】数と計算⑤



年 組 番 名 前

ともやさんは、 $421 - 298$ や $600 - 201$ のようなくり下がりのあるひき算について、次のように計算しやすい式にして考えました。

【ともやさんの計算の仕方】

$$\begin{array}{r} 421 - 298 = \square \\ \downarrow +2 \quad \downarrow +2 \\ 423 - 300 = 123 \end{array}$$

変わらない

だから、 $421 - 298$ の答えの \square は、123 です。

$$\begin{array}{r} 600 - 201 = \square \\ \downarrow -1 \quad \downarrow -1 \\ 599 - 200 = 399 \end{array}$$

変わらない

だから、 $600 - 201$ の答えの \square は、399 です。



ゆいな

【ともやさんの計算の仕方】を見ると、ひき算では、ひかれる数とひく数に同じ数をたしても、ひかれる数とひく数から同じ数をひいても、差は変わらないのですね。

- (1) 【ともやさんの計算の仕方】をもとに、 $350 - 97$ について、計算しやすいようにひく数の97を100にした式で考えます。

$$\begin{array}{r} 350 - 97 = \square \\ \downarrow \quad \downarrow \\ \text{ア} - 100 = \text{イ} \end{array}$$

変わらない

だから、 $350 - 97$ の答えの \square は、 ウ です。

上のア、イ、ウに入る数を書きましょう。

レベル6

(答え)

ア		イ		ウ	
---	--	---	--	---	--

たしかめプリント【小学校3年生】数と計算⑥



年 組 番 名前

はるとさんたちは、観覧車かんらんしやに乗るために列に並んでいます。

観覧車のゴンドラは36台で、ゴンドラ1台に1組ずつ乗ります。
ゴンドラは1台来るのに20秒かかります。

今の先頭はあかりさんたちです。はるとさんは、あかりさんたちの10組後ろにいます。

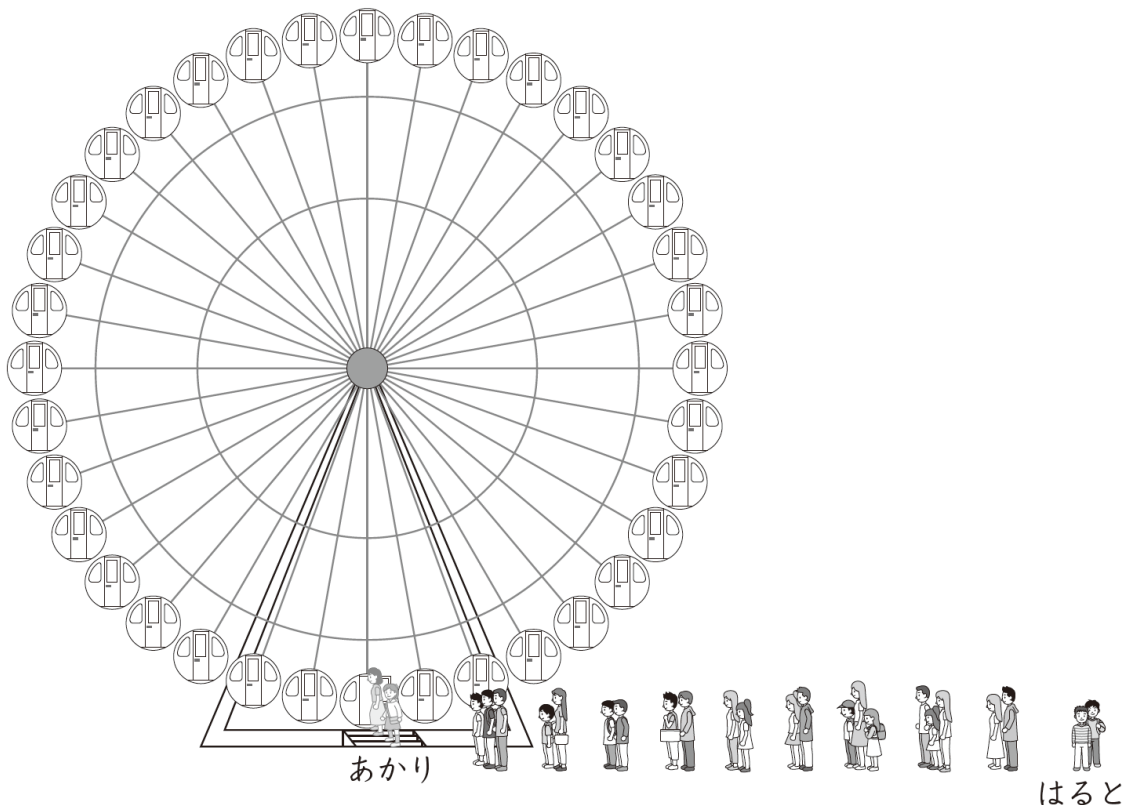
あかりさんたちがゴンドラに乗ってから、はるとさんが何秒後にゴンドラに乗ることができるのかを考えます。

はるとさんがゴンドラに乗ることができるのは何秒後かを求める式を書きましょう。

ただし、計算の答えを書く必要はありません。

レベル7

(式)



たしかめプリント【小学校3年生】図形①

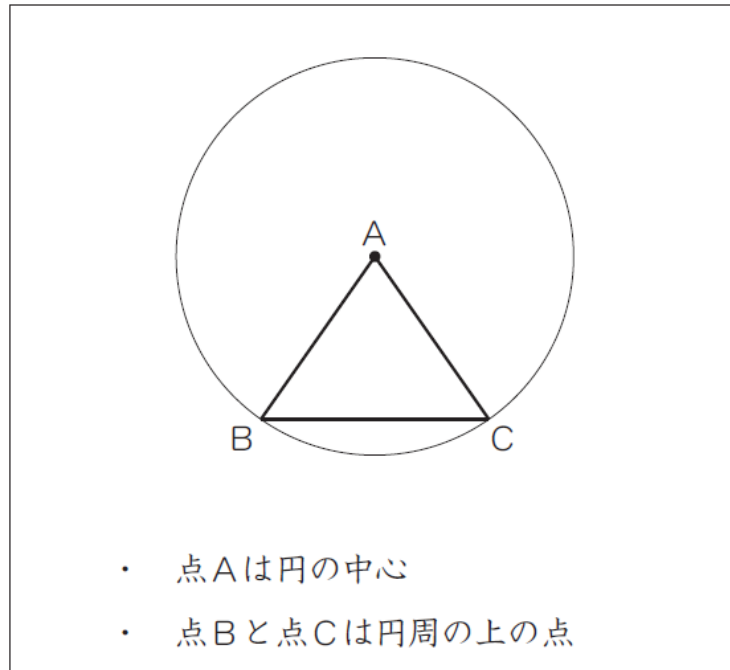


年 組 番 名 前

次の図のように、円を使ってかいた三角形ABCは、二等辺三角形になります。

にとうへん

レベル8



三角形ABCが二等辺三角形になるのは、円にどのような持ちようがあるからですか。

下の **1** から **4** までの中から最もふさわしいものを1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 | 一つの円の半径の長さは、どれも同じ長さになる。
- 2 | 円周の長さは、直径の長さの約 3.14 倍になる。
- 3 | 一つの円の直径の長さは、半径の長さの 2 倍になる。
- 4 | 一つの円の直径の長さは、円周上の 2 つの点を結ぶ直線の中でいちばん長い。

(答え)

たしかめプリント【小学校3年生】測定①



年 組 番 名 前

(1) 木のまわりの長さを測るとき、下の **1** から **4** までの中からどれを使えばよいですか。1つ選んで、その番号を書きましょう。

レベル3

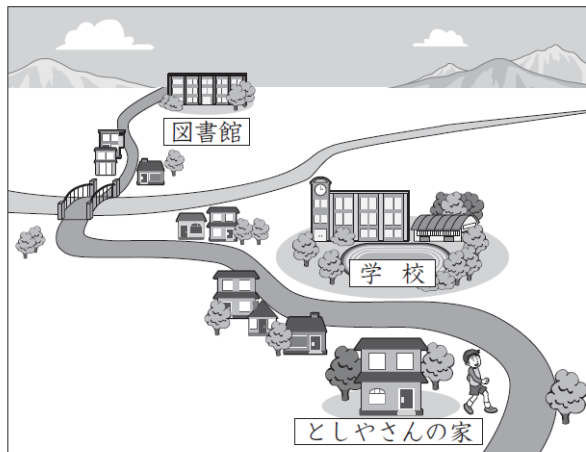
- 1 ものさし
- 2 コンパス
- 3 さんかくじょうぎ 三角定規
- 4 まじやく 巻き尺



(答え)

(2) としやさんは、家から学校の前を通って図書館へ行きます。
家から学校までは5分、学校から図書館までは20分かかります。
午後3時10分までに図書館に着くためには、おそくとも、午後何時何分までに家を出ればよいですか。その時刻^{じこく}を書きましょう。

レベル6



(答え)

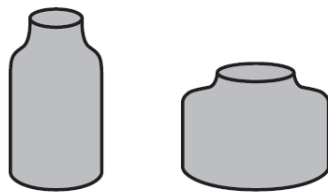
たしかめプリント【小学校3年生】測定②



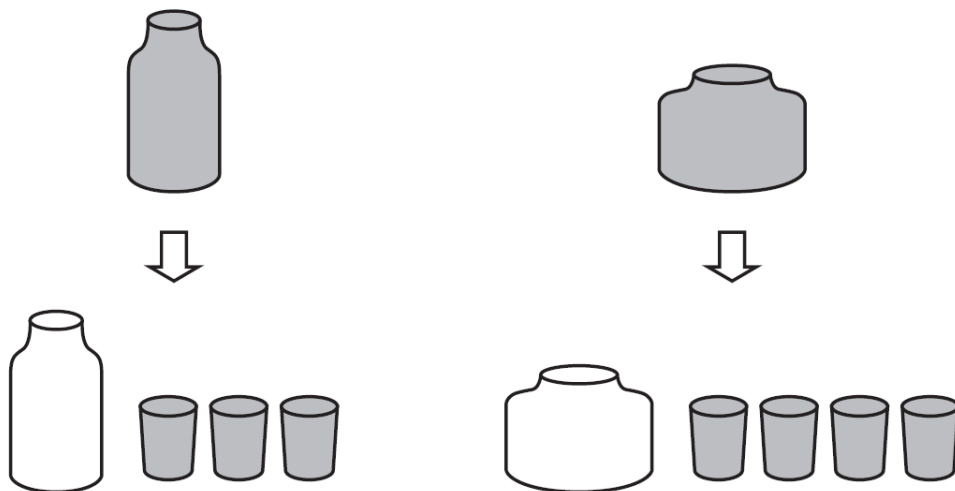
年 組 番 名前

次の2つのびんにいっぱいに入れた水のかさを比べます。

レベル6



2つのびんにいっぱいに入れた水のかさは、同じ大きさのコップに分けて、それぞれコップ何ばい分かで比べることができます。

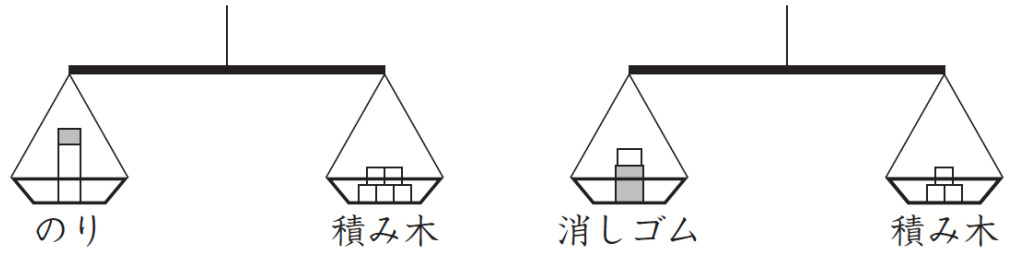


この比べ方と同じように、ものの重さや長さを同じ大きさのいくつかで比べているものは、右の **1** から **4** までの中のどれですか。

2つ選んで、その番号を書きましょう。

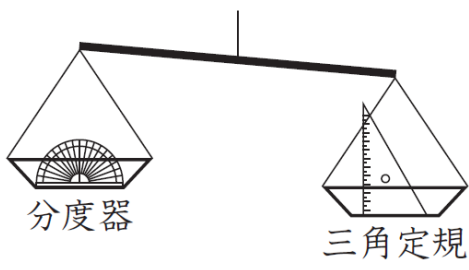
1

のりと消しゴムの重さを、てんびんを使って、同じ重さの積み木の個数で比べます。



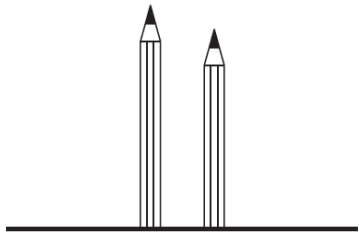
2

分度器と三角定規の重さを、てんびんを使って、どちらにかたむいているかで比べます。



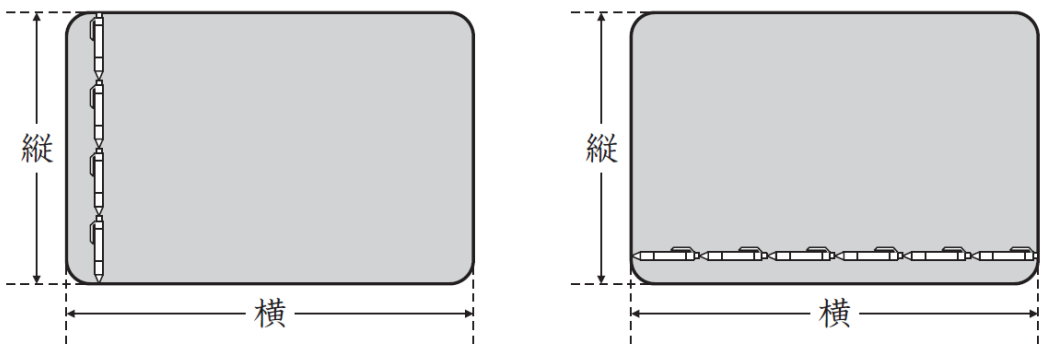
3

2本のえんぴつの長さを、えんぴつのはしをそろえて立て、どちらのえんぴつの先が高いかで比べます。



4

ある机の縦と横の長さを、同じ長さのボールペンの本数で比べます。



(答え)

たしかめプリント【小学校3年生】測定③



年 組 番 名 前

たくみさんたちは、「1年生と仲よくなる会」で玉入れゲームをすることにし、その計画を立てています。

まず、玉入れゲームの説明をまとめました。

玉入れゲームの説明

- ・ 同じ人数の2チームに分かれる。
- ・ 合図とともに、それぞれのかごに玉を投げ入れる。
- ・ 落ちている玉は何回拾って投げてもよい。
- ・ 玉入れゲームは2回行い、入った玉の個数を1回ごとに数え、その合計の数が多いほうが勝ち。



次に、たくみさんたちは、下のような計画を立てました。

【たくみさんたちの計画】

全体で使える時間				
ルールの説明	玉入れゲーム 1回目	中休み	玉入れゲーム 2回目	結果発表と片付け ^{かたづ}

- ・ 全体で使える時間は20分。
- ・ 玉入れゲームを行う回数は2回。
- ・ 1回の玉入れゲームの時間は3分。
- ・ 中休みの時間は2分。
- ・ 結果発表と片付け^{かたづ}の時間は、あわせて7分。

- (1) 【たくみさんたちの計画】の「ルールの説明」に使える時間は、何分ですか。答えを書きましょう。

(答え)

1回の玉入れゲームには、玉を投げる時間と入った玉を数える時間が必要です。

1回の玉入れゲームの時間を3分に最も近い時間にするために、たくみさんたちは、玉を投げる時間をどのくらいにすればよいのかを考えることにしました。



1回の玉入れゲームの時間を、次の式で求めます。

$$\text{玉を投げる時間} + \text{入った玉を数える時間} = \text{1回の玉入れゲームの時間}$$

入った玉は1個あたり2秒で数えることにします。

「玉を投げる時間」を長くすると、入る玉の個数が増えるので、「入った玉を数える時間」も長くなります。

そこで、たくみさんたちは、ためしに、玉を投げる時間を40秒にして玉入れゲームを行い、下のメモにまとめました。

【たくみさんたちのメモ】

玉を投げる時間が40秒のとき

- 入った玉の個数は51個。
- 入った玉を数える時間は、1個あたり2秒で数えることにしたので、 $2 \times 51 = 102$ で、102秒。
- 1回の玉入れゲームの時間は、 $40 + 102 = 142$ で、142秒。

玉を投げる時間	入った玉の個数	入った玉を数える時間	1回の玉入れゲームの時間
40 秒	51 個	102 秒	142 秒

玉を投げる時間が40秒のとき、1回の玉入れゲームの時間は142秒になります。玉を投げる時間を50秒、60秒と長くしたところ、入った玉の個数は、それぞれ64個と80個でした。

玉を投げる時間を40秒、50秒、60秒にしてためしたことを、表にまとめます。

(2) 1回の玉入れゲームの時間を3分に最も近い時間にするためには、玉を投げる時間を、40秒、50秒、60秒のどれにすればよいですか。

入った玉を1個あたり2秒で数えることとし、下の表にある4つの の中であてはまる数を書きましょう。

そして、 の中には、40, 50, 60 のいずれかの数を書きましょう。

レベル7

※ 解答は、すべて解答用紙に書きましょう。

表

玉を投げる時間	入った玉の個数	入った玉を数える時間	1回の玉入れゲームの時間
40 秒	51 個	102 秒	142 秒
50 秒	64 個	<input type="text"/> 秒	<input type="text"/> 秒
60 秒	80 個	<input type="text"/> 秒	<input type="text"/> 秒

玉を投げる時間を 秒にすればよい。

レベル6

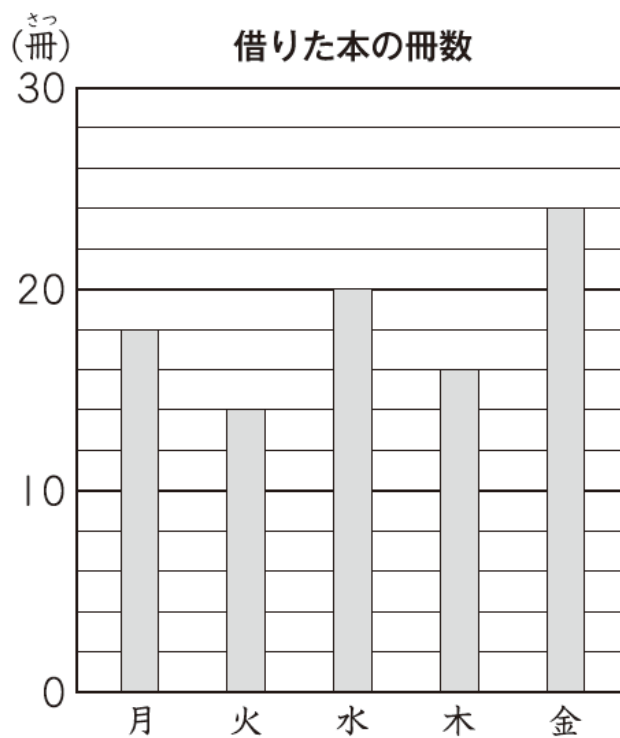
たしかめプリント【小学校3年生】データの活用①



年 組 番 名前

下の棒グラフは、ある学級の児童が、1週間に借りた本の冊数を調べたものです。

レベル4



いちばん多く本を借りたのは何曜日ですか。また、その曜日に何冊借りていますか。それぞれ答えを書きましょう。

(答え)

曜日

(答え)

さつ

たしかめプリント【小学校3年生】データの活用②



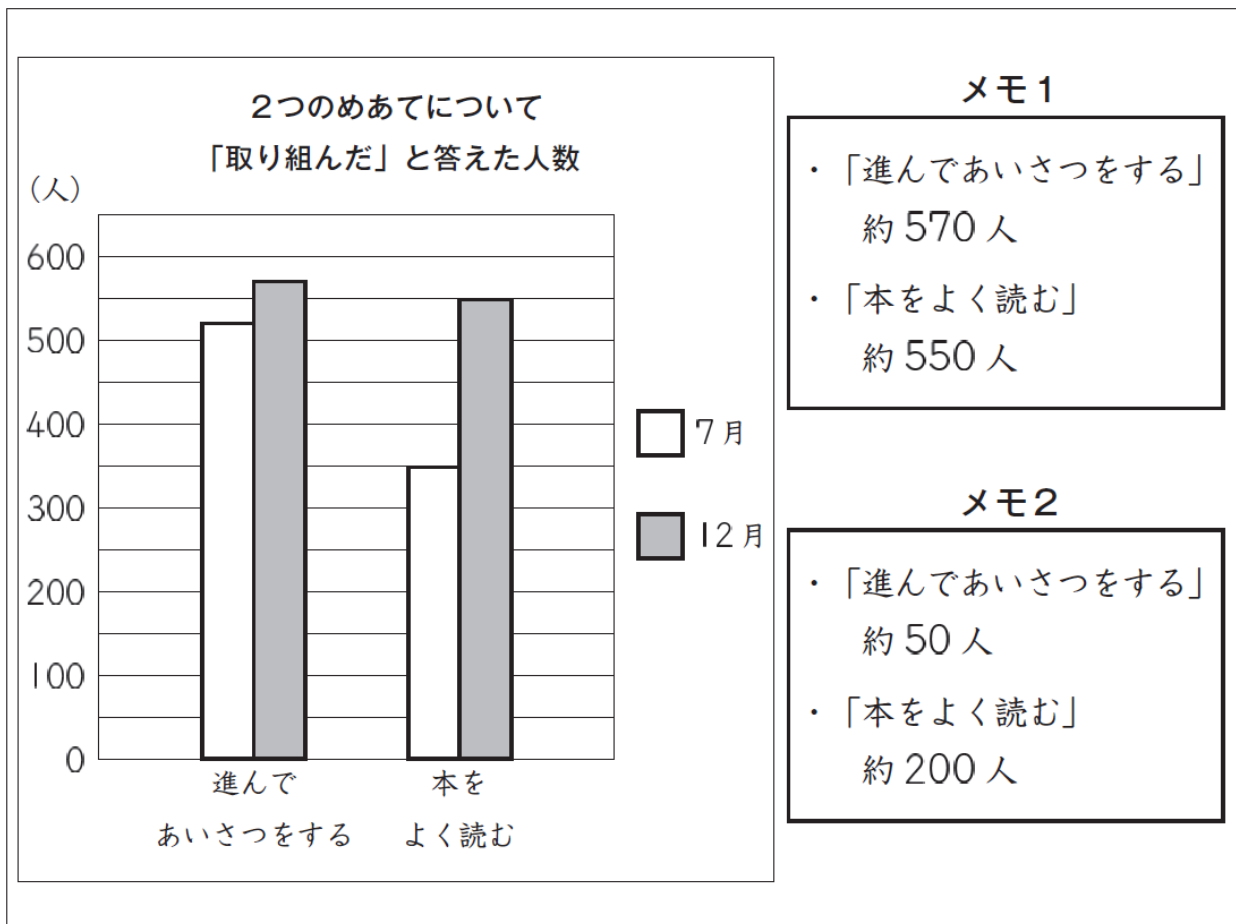
年 組 番 名 前

レベル9

しおりさんたちの学校は、「進んであいさつをする」と「本をよく読む」の2つのめあてに取り組んでいます。

しおりさんたちは、7月と12月に、2つのめあてについて全校児童625人に対してアンケート調査をし、その結果を下のグラフに表しました。

しおりさんは、グラフからわかることを2つのメモに書きました。



えりかさんとまさるさんは、しおりさんが書いたメモについて話し合っています。



メモ1を見ると「進んであいさつをする」のほうが人数が多いです。でも、メモ2を見ると「本をよく読む」のほうが人数が多いですね。



メモ1では、「進んであいさつをする」のほうが人数が多く、メモ2では、「本をよく読む」のほうが人数が多いのは、なぜですか。



メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてちがうことに着目して書いているからです。

しおりさんが言うように、メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてちがうことに着目して書かれています。

- (1) メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてどのようなことに着目して書かれていますか。それぞれ着目していることを、言葉や数を使って書きましょう。

(答え)

たしかめプリント【小学校3年生】データの活用③

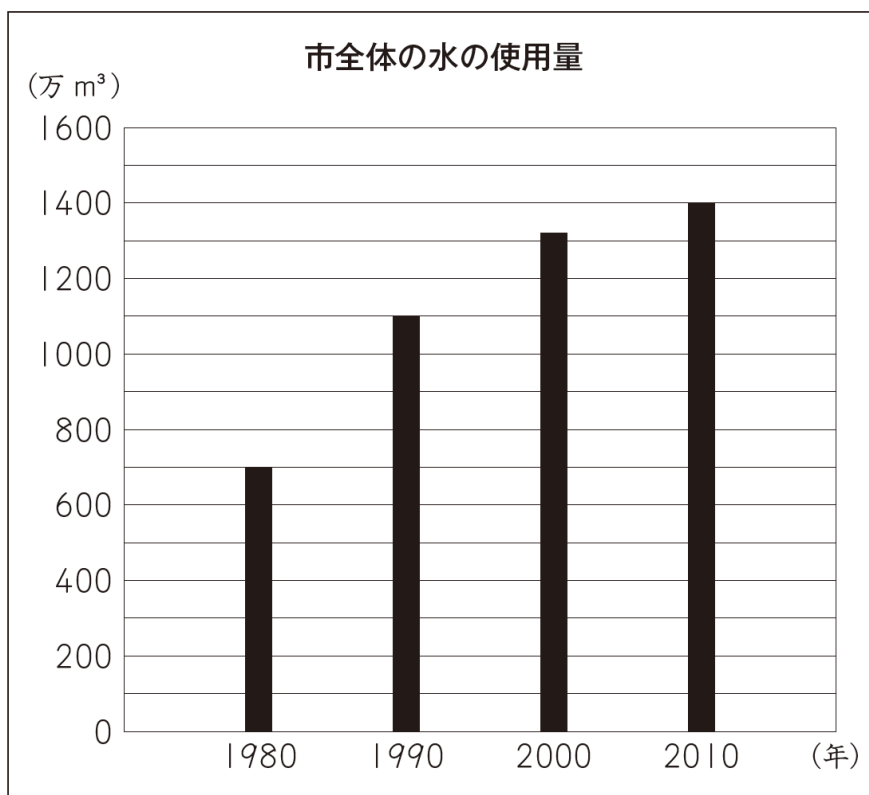


年組番名前

かいとさんたちは、水を大切に使っているのかどうかを知りたいと思い、まず、自分たちの住んでいる市では、水をどのくらい使っているのかを調べています。かいとさんは、**グラフ1**を見つけました。

レベル4

グラフ1



1980年から2010年までの、10年ごとの市全体の水の使用量について、**グラフ1**からどのようなことがわかりますか。

下の **1** から **4** までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 市全体の水の使用量は、減っている。
- 2 市全体の水の使用量は、変わらない。
- 3 市全体の水の使用量は、増えている。
- 4 市全体の水の使用量は、増えたり減ったりしている。

(答え)